

補助金 **55万円**



テクノストラクチャー ZEH 補助金仕様のご案内

ZEH(ゼッチ)とは?

ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス

「ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)」とは、

1年間の消費エネルギーより太陽光発電システムなどによって住宅でつくるエネルギーのほうが多い、または差がゼロになる住宅のこと。消費エネルギーが少ないので光熱費が削減できる上に、今なら補助金55万円が受け取れるチャンスもあります。

一次エネルギー消費量



ゼロエネルギーハウスは光熱費の削減にも

消費エネルギーを抑えたゼロエネルギーハウスは光熱費にもメリットをもたらします。設備の省エネ性能に加え、高い断熱仕様によって冷暖房費を削減。さらに太陽光発電でつくった電気が余れば、売電収入も得ることができます。

※当シミュレーション及び提案は、光熱費について、「仮想的な設備環境を想定した上でソフトを用いて計算した結果」です。建物の設備仕様、開閉、ライフスタイル等によって光熱費は変わります。示された光熱費が保証されるものではありませんので、ご了承ください。また、周辺建物の建物による影響は加味していません。

【光熱費比較(円/年)】



<計算条件>◎地域区分:6地域◎間取り:4LDK延床面積128.00㎡◎使用プログラム:(株)FANFARE EnergyZOO「光熱費計算プログラム」【ゼロエネルギーハウス】◎断熱仕様:テクノストラクチャーZEH補助金仕様(UA値=0.56)◎主たる居室の暖冷房設備:ルームエアコン エネルギー消費効率の区分(1)◎その他居室の暖冷房設備:ルームエアコン エネルギー消費効率の区分(1)◎換気設備:ダクト式第一種熱交換機(温度交換効率69%)◎給湯設備:エコキュート(JIS効率3.0)◎高断熱浴槽 バスの水栓に小流量止水機能を採用◎照明設備:LED◎調理設備:クッキングヒーター◎太陽光発電システム:直前向き4枚勾配の屋根にパナソニック太陽光発電システムHIT2450Plus 5.24枚(5.88kW)設置◎電気料金:東京電力 スマートライフプラン◎売電単価:31円/kWh ◎発電量は、平均日射量データとしてNEDO(財)日本気象協会「日射量データ作成調査」の値を用い、システムの自己消費電力量が変わると、金額換算値も変わります。各損失を考慮して算出したものです。また、発電量の金額換算も記載の単価で算出したものであり、気象条件や設置条件、電力単価等により、実際の発電量、発電金額と異なる場合があります。目安としてご参照ください。局や積雪の影響は考慮していませんのでご了承ください。【従来の住宅】◎断熱仕様:平成4年省エネ基準に適合(UA値=0.87)◎暖冷房設備:ルームエアコン エネルギー消費効率区分(1)◎換気設備:天井付式第3種換気◎給湯設備:ガス給湯器 JIS効率90% ◎高断熱浴槽◎照明設備:白熱灯以外◎調理設備:ガスコンロ◎電気料金:東京電力従量電打B◎ガス料金:東京ガス 一般契約料金◎水

テクノストラクチャーZEHの特徴

テクノストラクチャーのZEHは、単に消費エネルギーを太陽光発電で補うのではなく、家自体の性能を高め、消費エネルギーをしっかりと削減します。それによって、少ない太陽光発電量でもZEHが可能に。建ててからでは変えにくい断熱性能を建築時に高めておくことで、将来に続くゼロエネを実現でき、また、将来電気料金が高騰しても、消費エネルギーの小さいテクノストラクチャーのZEHなら家計への影響が少なく安心です。

高い断熱性能



優れた断熱性能により、冷暖房にかかるエネルギーをカット。

高い省エネルギー性能



省エネ性、節湯性の高い設備で、毎日の暮らしで使うエネルギーを削減。

5.88kW^{*}の太陽光発電システム

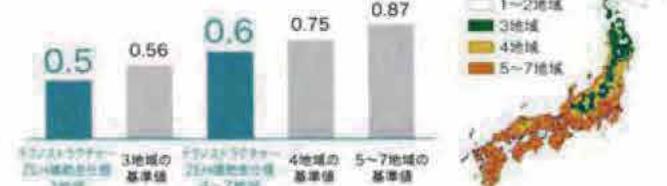


太陽の光をエネルギーに変換して、消費エネルギーを超えるエネルギーをつくります。

※3、4地域は6.88kWが標準仕様です。

ZEHを支える高い断熱性能

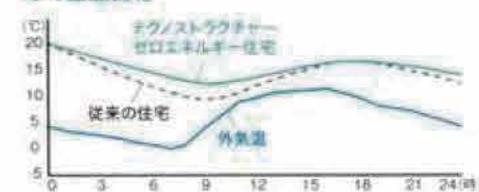
高い断熱性のテクノストラクチャーZEHは、住まい全体から逃げる熱量を表す外皮平均熱貫流率(UA値)において、省エネルギー基準を大きく上回る性能を保有しています。



高い断熱性能で住まいを快適に

断熱性能が高い住まいは保温性が高く、外気温の変化を受けにくくなります。エアコンを切っても快適な温度がある程度保たれるので、体への負担が減り、快適性がぐっとアップします。

冬の室温変化



※当シミュレーションは、室内温度について、「仮想的な環境を想定した上でソフトを用いて計算した結果」です。示された室温が保証されるものではありませんので、ご了承ください。<計算条件>◎地域区分:6地域◎間取り:4LDK 延床面積128.00㎡◎使用プログラム:(株)FANFARE EnergyZOO「室温シミュレーター」◎断熱仕様:【ゼロエネルギー住宅】テクノストラクチャーZEH補助金仕様(Q値=2.09)【従来の住宅】平成4年省エネ基準に適合(Q値=3.21)

パナソニックの高效率省エネルギー設備

太陽光発電システム

わが家で作ったエネルギーをわが家で使い、余ったエネルギーは売電します。



蓄電池で毎日の節約と非常時への備えを

自宅に蓄電池があれば、万が一の停電時にも電気を使えます。また、安い深夜電力を溜めて電気代の高い時間帯に使うことで毎日の節約に役立ちます。

Option
おまかせ



リチウムイオン蓄電池システム (5.0kWh) 標準用

パワーステーション標準用

温冷感センサー付きリビングエアコン【Xシリーズ】

エコナビがすばやく人の居場所を見つけ、ムダなくしっかり温風を届けます。



エネルギーをモニタリングするHEMS

住まいで使用しているエネルギーが見えるHEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)。パナソニックのスマートHEMSなら様々な機器をコントロールすることもできます。



注)・上記は概念図であり実際の機器構成ではありません。
・掲載写真の画面は、はめ込み合成です。実際の画面とは異なる場合がございます。
・AISEGの画面は宅外から見ることはできません。

断熱性能を高める 複層樹脂サッシ

壁の断熱性能を高めるだけでなく、高い断熱効果を発揮するサッシを採用。窓まわりのカビや汚れの原因となる結露も大幅に軽減します。



地域の特性に合った換気システム

給気と排気を機械で行い、住まい全体をよどみなく換気する第1種換気が標準仕様。更に熱交換換気システムの採用で、換気による外気温の影響を減らすこともできます。地域の気候やご要望に合わせて2種類からお選びいただけます。



パイプファンエアテクトタイプ
or
ココチーシステム
(1F熱交+2F熱交タイプ)

長寿命で省エネなLED照明

省エネ・長寿命なLED照明を全室に採用。更に調光機能でエネルギーを削減します。



空気の熱でお湯を沸かす エコキュート

エネルギー削減だけでなく、深夜電力を利用することで、光熱費の削減にも。



高断熱浴槽 + 手元止水付きシャワーヘッド

断熱材で被った浴槽を採用することで、お湯が冷めにくく、お湯をつくるエネルギーを削減できます。

Oflora

手元で出し止めできる一時止水ボタンで、シャワーの出っぱなしを防ぎます。



※断熱材のイラストはイメージです。実際の色とは異なります。

※プランによって標準仕様ではない場合があります。

お湯の無駄遣いを減らす水栓

レバー中央部を水のみが出る設定にすることで、知らない間に使ってしまうお湯の使用を防ぎます。

※プランによって標準仕様ではない場合があります。

キッチン

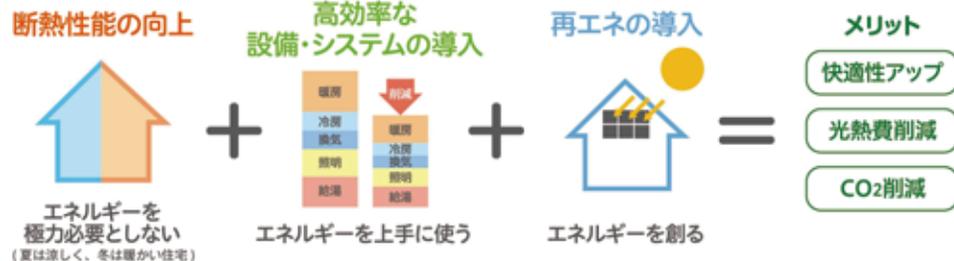


洗面化粧台



ZEH (ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) とは

外皮の断熱性能の大幅な向上と、高効率な設備・システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネを実現(省エネ基準比20%以上)。その上で、再エネを導入して、年間の一次エネルギーの収支をゼロとすることを旨とした住宅をZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)といいます。



新築戸建住宅を建築・購入等^{※1}する個人が対象の補助事業

※1 新築住宅の販売者となる法人を対象とする補助事業を含む

1 ゼッチ ZEH支援事業 (P3参照)

申請対象者 ・新築戸建住宅を建築・購入する個人
・新築戸建住宅の販売者となる法人

対象となる住宅 ZEH

補助額^{※2} 55万円/戸+α

対象となる住宅 ZEH+

補助額^{※2} 90万円/戸+α

2025年の ZEH補助金

ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス



新築集合住宅を開発する事業者等が対象の補助事業

2 ゼッチ・マンション 高層ZEH-M支援事業 (P5参照)

対象となる住棟 住宅用途部分が6層~20層のZEH-M

補助額^{※2} 補助対象経費の1/3以内

補助額上限 ・40万円/戸又は50万円/戸(ハイグレード仕様を満たす場合)(詳細はP5参照)
・3億円/年、8億円/事業
*事業期間は最長4年とする

3 ゼッチ・マンション 中層ZEH-M支援事業 (P6参照)

対象となる住棟 住宅用途部分が4層~5層のZEH-M

補助額^{※2} ・40万円/戸
・50万円/戸(ハイグレード仕様を満たす場合)(詳細はP6参照)

補助額上限 3億円/年、8億円/事業
*事業期間は最長4年とする

4 ゼッチ・マンション 低層ZEH-M促進事業 (P6参照)

対象となる住棟 住宅用途部分が1層~3層のZEH-M

補助額^{※2} 40万円/戸

補助額上限 3億円/年、6億円/事業
*事業期間は最長3年とする

※2 ZEH、ZEH+又はZEH-Mの要件を満たした住宅に、蓄電システム、直交集成板(CLT)、地中熱ヒートポンプ・システム、PVTシステム、太陽熱利用システム、V2H充電設備、EV充電設備等を導入する場合、補助額を加算します(その他は各事業ページ参照)。

